

対象ファイル: 売上管理_v3_最終版(修正).xlsm

100/100

判定: 危険（引き継ぎ前に要対処）

このファイルは、中身を知らない方がそのまま引き継ぐには危険な状態です。
下の「危険箇所トップ5」と「まずやること」から対処を始めてください。

安全性のお約束：お客様に作業をお願いすることはありません。ファイルをお送りいただくだけです。お預かりしたファイルは**納品後すみやかに削除**し、セルの値（金額・取引先名など）は**AIにも外部にも一切送信していません**（AIへの送信内容は全文記録をご提供できます）。

危険箇所トップ5

- 高 構造 完全非表示シート**（作業用）
通常の画面操作では再表示できない「完全非表示」のシート。マクロ（VBA）を使わないと存在に気付くことも中身を見ることもできず、意図的に隠されている可能性が高い。
- 高 参照 外部ブック参照**（請求書!B10）
別ブック「単価マスタ2019.xlsx」への参照。ファイルが移動・削除されるとリンク切れになる。
- 高 参照 参照切れの数式**（作業用!B7）
参照先のシートやセルが削除されており（#REF!）、計算結果がエラーになっている。
- 高 参照 循環参照**（作業用!A2 → 作業用!B2 → 作業用!A2）
セル同士が互いを参照し合っており、計算結果が不定になる。
- 高 数式 数式列の手入力上書き**（入力!G8 ほか1セル）
数式が並ぶ列の途中に、手入力の値が紛れている。元データを更新してもこのセルだけ再計算されず、集計が静かに狂う原因になる。

まずやること（詳しくは最終ページ）

- まずはマクロを無効にした状態でファイルを開く
- 消費税8%の妥当性を確認する
- 隠れているシート2枚の中身を確認する

ファイル概要

基本情報

作成者	田中 健一	最終更新者	田中 健一
作成日時	2019-04-01 00:00:00	最終更新日時	2025-12-26 08:45:00
シート数	5（うち非表示 2）	数式セル数	191
VBAマクロ	あり		

シート構成

シート名	表示状態	数式セル	結合セル
入力	表示	148	0
集計	表示	34	0
請求書	表示	4	1
マスタ	非表示	0	0
作業用	完全非表示（VBAでしか戻せない）	5	0

リスクスコアの内訳

スコアは検出項目の積み上げで算出しています（100点上限）。

検出項目	加点
完全非表示シートあり	+9
隠しシートあり	+3
シート保護あり	+2
外部ブック参照 1件	+8
参照切れの数式 1セル	+5
循環参照 1件	+10
数式列の手入力上書き 2セル	+6
壊れた名前定義	+3
名前定義に定数直書き	+2
追跡不能な参照 1セル	+3
ハードコード値 43セル	+7

長すぎる数式 11件	+6
VBAマクロあり	+3
マクロ自動実行あり(オープン時)	+8
VBA: エラー握り潰し	+4
VBA: パス直書き	+4
VBA: パスワード直書き	+5
VBA: 外部プログラム起動	+3
VBA: 数値直書き	+2
VBA: Option Explicit未使用	+2
マクロが動かなくなる原因(64bit非互換)	+6
マクロが動かなくなる原因(存在しないシート参照)	+5
合計（上限100）	100

カテゴリ別の所見件数

カテゴリ	最高重大度	件数
VBA	高	13
参照	高	4
数式	高	49
構造	高	3

検出された所見（全26件）

各項目は「一般向けの説明」を先に、専門的な情報（場所・コード等）は「技術的な詳細」として下に分けています。

重大度: **高** 早急な確認を推奨 **中** 引き継ぎ時に確認 **低** 品質上の注意 **情報** 参考情報

高 構造 完全非表示シート 件数: 1

通常の画面操作では再表示できない「完全非表示」のシート。マクロ（VBA）を使わないと存在に気付くことも中身を見ることもできず、意図的に隠されている可能性が高い。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 作業用

高 参照 外部ブック参照 件数: 1

別ブック「単価マスタ2019.xlsx」への参照。ファイルが移動・削除されるとリンク切れになる。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 請求書!B10

- 請求書!B10

高 参照 参照切れの数式 件数: 1

参照先のシートやセルが削除されており（#REF!）、計算結果がエラーになっている。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 作業用!B7

- 作業用!B7

高 参照 循環参照 件数: 1

セル同士が互いを参照し合っており、計算結果が不定になる。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 作業用!A2 → 作業用!B2 → 作業用!A2

高 数式 数式列の手入力上書き 件数: 2

数式が並ぶ列の途中に、手入力の値が紛れている。元データを更新してもこのセルだけ再計算されず、集計が静かに狂う原因になる。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 入力!G8 ほか1セル

- 入力!G8
- 入力!G17

高 VBA マクロ自動実行 件数: 1

ブックを開いただけで自動実行されるマクロ。意図しない処理が走る恐れ。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: ThisWorkbook.cls:1 Workbook_Open

- Private Sub Workbook_Open()

高 VBA マクロが動かなくなる原因(64bit非互換) 件数: 1

Windows APIの宣言(Declare)に「PtrSafe」が付いておらず、64bit版のExcelではコンパイルエラーでマクロが動きません。PCの買い替えやOfficeの更新をきっかけに『前は動いていたのに急に動かなくなった』となる典型原因です。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 売上取込.bas:2

- 売上取込.bas:2

高 VBA マクロが動かなくなる原因(存在しないシート参照) 件数: 1

マクロが、このブックに存在しない名前のシートを参照しています。シート名の変更・削除の後に実行時エラーで止まる原因になります（マクロ実行中に作成している場合を除く）。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 売上取込.bas:23 → "旧様式"

- 売上取込.bas:23 → "旧様式"

中 構造 隠しシート 件数: 1

非表示のシート。マスタや中間計算が隠れている可能性がある。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: マスタ

中 構造 シート保護 件数: 1

保護が掛かったシート。パスワードが分からないと修正できない。パスワードがマクロ内に直書きされていないかも確認が必要。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: マスタ・パスワード付き

中 数式 名前定義の定数 件数: 1

名前定義「税率」に定数 0.08 が直接埋め込まれている（変更時の影響範囲が見えない）。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 税率

中 参照 壊れた名前定義 件数: 1

名前定義「売上範囲_旧」の参照先が #REF! に壊れている。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 売上範囲_旧

中 数式 追跡不能な参照(INDIRECT/OFFSET) 件数: 1

参照先が計算のたびに決まる特殊な数式のため、どのセルを使っているかを自動でたどれません。変更の影響が読みにくく、シート名を変えると壊れやすい箇所です。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 作業用!B8

- 作業用!B8: INDIRECT関数 / =INDIRECT("入力!H"&ROW())

中 数式 ハードコード値 件数: 43

数式内に数値が直接埋め込まれている。頻出: 0.93（率・係数）(30回), 0.97（率・係数）(30回), 5000000（金額・閾値）(11回), 3000000（金額・閾値）(11回), 1000000（金額・閾値）(11回), 500000（金額・閾値）(11回), 2000000（金額・閾値）(10回), 100000（金額・閾値）(10回)

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 43セル

- 入力!I2: 0.93（率・係数）, 0.97（率・係数）
- 入力!I3: 0.93（率・係数）, 0.97（率・係数）
- 入力!I4: 0.93（率・係数）, 0.97（率・係数）

中 数式 長すぎる数式 件数: 1

数式が122文字と長く、入れ子（かっこの重なり）も深い（6段）ため、読み解くのも直すのも難しい状態です。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 集計!D4 ほか同型9セル

中 数式 長すぎる数式 件数: 1

数式が293文字と長く、入れ子（かっこの重なり）も深い（6段）ため、読み解くのも直すのも難しい状態です。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 集計!F4

中 VBA VBA危険パターン 件数: 1

エラーが起きても無視して処理を続ける設定です。失敗しても成功したように見えるため、不具合に気づけない原因になります。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: ThisWorkbook.cls:3

- On Error Resume Next（エラー握り潰し） | On Error Resume Next

中 VBA VBA危険パターン 件数: 1

パスワードがマクロの中に直接書かれています。マクロを開けば誰でも見られる状態です。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 月次処理.bas:11

- パスワードのコード直書き | Sheets("集計").Protect Password:="1234"

中 VBA VBA危険パターン 件数: 1

税率などとみられる数値が、マクロに直接書かれています。税率変更などの際に直し忘れる原因になります。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 月次処理.bas:10

- 数値のコード直書き（税率等の疑い） | Sheets("集計").Range("C16").Value = Sheets("集計").Range("C15").Value * 0.08

中 VBA VBA危険パターン 件数: 1

エラーが起きても無視して処理を続ける設定です。失敗しても成功したように見えるため、不具合に気づけない原因になります。

す。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 売上取込.bas:7

- On Error Resume Next（エラー握り潰し） | On Error Resume Next

中 VBA VBA危険パターン 件数: 1

特定のパソコンのフォルダの場所が、マクロに直接書かれています。別のパソコンではその場所が無く、動かない原因になります。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 売上取込.bas:8

- ハードコードされたファイルパス | Set wb = Workbooks.Open("C:¥Users¥tanaka¥Documents¥月次¥sales_" & Format(Date, "yyyymm") & ".csv")

中 VBA VBA危険パターン 件数: 1

他のアプリやコマンドを起動する処理が含まれます。意図しない動作やセキュリティ面の注意が必要です。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 売上取込.bas:18

- 外部プログラム起動(Shell) | Shell "notepad.exe C:¥Users¥tanaka¥Desktop¥引き継ぎ¥手順書メモ.txt", vbNormalFocus

低 VBA Option Explicit未使用 件数: 1

変数宣言が強制されておらず、タイプミスが実行時まで発覚しない。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: ThisWorkbook.cls

低 VBA Option Explicit未使用 件数: 1

変数宣言が強制されておらず、タイプミスが実行時まで発覚しない。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 月次処理.bas

低 VBA Option Explicit未使用 件数: 1

変数宣言が強制されておらず、タイプミスが実行時まで発覚しない。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 売上取込.bas

情報 VBA VBAマクロ 件数: 1

VBAマクロが含まれる。処理内容の解説が引き継ぎの最重要ポイント。

技術的な詳細（詳しい方向け）：場所: 3モジュール

ブックに含まれるプログラム（マクロ）を解説し、平易な言葉で説明したものです。

全体の概要

このブックは、毎月の売上データをCSVから取り込み、月末の締め処理（大口取引の色付け・消費税の計算・集計シートの保護）を自動で行うための売上管理ファイルです。ただし、取込先などの処理が前任者のパソコン環境に固定されており、そのままでは正しく動かない箇所があります。さらに、ファイルを開いた瞬間に自動で処理が走る仕掛けが含まれているため、内容を確認する場合でも注意が必要です。

マクロごとの解説

売上取込（マクロ2本）

「売上CSV取込」は、毎月の売上データ（CSVファイル）をこのブックの「入力」シートに貼り付けるための処理のようです。ただし2つ大きな注意点があります。

- 読み込むファイルの場所が**前任者のパソコンの個人フォルダ**（C:\¥Users¥[ユーザー]¥Documents¥月次¥…）に固定されています。あなたのパソコンでこのボタンを押しても、**ファイルが見つからず何も取り込まれません**。
- しかも「エラーが起きても無視して先へ進む」設定（On Error Resume Next）になっているため、**失敗してもエラー表示が出ず、「取込が完了しました」と表示されます**。取り込めていないのに完了したように見える、が起こり得ます。

「手順書を開く」は、前任者のデスクトップにあった「手順書メモ.txt」をメモ帳で開くだけの処理です。このメモはあなたの環境には存在しない可能性が高いですが、**引き継ぎ資料の在り処のヒント**です。前任者のPCやファイルサーバーに同名のファイルが残っていないか探す価値があります。

月次処理（マクロ2本）

「月次締め」は月末の締め処理と考えられます。やっていることは3つです。

- 「入力」シートの金額が30万円を超える行に**黄色の色を付ける**（30万円という基準はプログラム内に直接書かれており、シート上からは見えません）
- 「集計」シートの消費税セルを**税率8%で上書き計算**する（※シート上の数式も8%です。**現在の税率と異なる場合、税額がずっと間違っていた可能性があります。過去の請求内容の確認をおすすめします**）
- 「集計」シートに**パスワード付きの保護**をかける（パスワードはプログラム内に直接書かれています。変更・撤去の際はVBA画面での確認が必要です）

「月次更新チェック」は「今日が25日なら自動で月次締めを実行する」という仕掛けです。次の項で説明する自動実行と組み合わせられて動きます。

このブックを開くと何が起きるか

このブックは開いた瞬間に**自動でプログラムが動き出す**設定になっています（Workbook_Open）。流れは次の通りです。

- ブックを開くと、まず「作業用」シートを**画面から完全に見えない状態**（通常の右クリック操作では再表示できない「超非表示」）にします

2. 続いて「月次更新チェック」が実行され、その日が25日だった場合は、確認なしで月次締め処理が走ります（色付け・消費税の上書き・シート保護までが自動で行われます）

つまり、25日にこのファイルを開いただけで、意図せず締め処理が実行されることになります。内容を確認するだけのつもりで開く場合は、マクロを無効にして開くのが安全です。

引き継ぎ担当者が最初に確認すべきことを、優先順にまとめました。

1. **まずはマクロを無効にした状態でファイルを開く** — 開いただけで締め処理が動く仕掛けがあるため、内容確認はマクロ無効で行うのが安全です（Excelの警告バーで「コンテンツの有効化」を押さなければ無効のままです）
2. **消費税8%の妥当性を確認する** — シートの数式とプログラムの両方に税率8%が埋め込まれています。現在の取引に適用すべき税率と一致しているか、経理担当に確認してください。違っていた場合、過去の請求金額の点検も必要です
3. **隠れているシート2枚の中身を確認する** — 「マスタ」（取引先・商品の一覧）と「作業用」（計算の途中経過）が非表示です。特に「作業用」には計算が堂々巡りになる**循環参照**があり、請求書の「調整係数」がここを参照しています。この値が正しいのか、そもそも必要なのか確認が必要です
4. **リンク切れの参照を整理する** — 請求書シートが、前任者のデスクトップにあった「単価マスタ2019.xlsx」を参照しています。このファイルが手元にない限り正しく計算されません。ファイルを探すか、参照を削除するか判断してください
5. **「集計」シートの保護パスワードを把握する** — プログラム内に書かれたパスワードでシート保護がかかります。VBA画面（Alt+F11）で確認し、可能なら運用ルールとして別管理にしてください
6. **売上CSVの取込先パスを自分の環境に直す** — 取込マクロは前任者のフォルダを見に行くため、現状では動きません。CSVの実際の保管場所を確認し、パスの修正が必要です
7. **C003(特定の取引先)だけ割引率が違う理由を確認する** — 明細の数式で、この取引先だけ割引率が他と異なります（7%引き、他は3%引き）。契約上の根拠があるのか、営業担当に確認しておくで安心です

診断方法とデータの取り扱い

- 構造の解析（シート・数式・マクロの抽出、危険箇所の検出）は、お客様のファイルを外部に送らず、解析専用プログラムで行っています。
- AI（Claude）には「数式やマクロの構造」のみを渡し、セルの値（金額・取引先名など）は送信していません。パスワードや利用者名等は送信前に伏せ字化しています。
- お預かりしたファイルは、レポート納品後すみやかに削除します。

本レポートはファイルの現状を可視化するものであり、修正・変更は行っていません。記載の対処はご参考であり、実施の判断はお客様にお願いいたします。